

第 10 回 浦高地域職域同窓会責任者会議に出席して

文責：平井隆一

去る 2 月 10 日（土）午後 2 時から浦高麗和会館にて、「第 10 回地域職域同窓会責任者会議」が開催され、湘南地区代表として平井が出席して来ました。この会議は、川野幸夫前同窓会会長が「浦高創立 100 周年をきっかけとして、各地域で発足した地域同窓会や職域同窓会それぞれが活性化することで、浦高同窓会全体が盛り上がり活性化する。そこで、各地域職域同窓会の代表者が年 1 回集まってそれぞれの活動報告を行い、他の地域職域の活動を参考にする良い機会にしよう」という方針で始められたもので、今回で 10 回目の会合となりました。

来賓として、杉山浦高校長、同窓会本部から木村会長、岩淵副会長ほか、常任理事の皆さん、そして 22 の地域職域同窓会の代表者、オブザーバー 1 名の合計 56 名が一堂に会し、3 時間に亘り活動報告や意見交換を行いました。

最初に木村会長が、「同窓会は各学年が横糸とすると、地域職域が縦糸の役割で繋がって全体を支えており、それらが活発に動き出しています。これからも母校を支え、有意義な活動を展開して行きたい。」との挨拶に続き、この 3 月を以って定年退職となる杉山校長から、「浦高校長として 5 年間の在任中いろいろありましたが、心残りなのはラグビーで 2 人のけが人を出してしまったことです。しかしこの 2 人は大怪我にもめげずに頑張っており、一人は現在大学 3 年で就職活動に、もう一人は大学受験に挑戦中です。皆さんからの支援を是非お願いします。」との丁寧なご挨拶がありました。

続いて 22 地域職域同窓会から活動報告があり、会員の減少や若手会員が少ないなど様々な課題を抱えながらも、一所懸命母校と卒業生の為に努力している様が見て取れました。我が湘南地区浦高会からも現状報告をさせて頂きました。

今回面白い組織がオブザーバーとして初参加しました。それは「宇宙麗和会」（仮称）です。東京に本拠のある宇宙関連会社・役所に勤務している卒業生が集って結成したとのこと。浦高同窓会に新風を吹き込んでくれることを期待したいと思います。



続いて、藤野事務局長から報告があり、一つは 5 年に一度制作されている「同窓会名簿」のことで、前回のものが販売され振り込め詐欺に利用されたケースもあり、作成について検討中とのことでした。もう一つは、「浦高ビジネス人材ネットワーク検討小委員会」と「浦高同窓会法人化検討小委員会」が議論を重ねているので、皆様のご協力をお願いする、とのことでした。

そして、藤野事務局長から「写真で見る浦中・浦高 120 年の歴史」がスライドで紹介され、私どもが過ごした浦高の懐かしい写真もあり、全く知らない時代のものもありで、とても画面に引き付けられたひと時でした。これは、創立 120 周年の際にリニューアルされた「麗和会館展示資料室」に資料を基に、藤野事務局長がまとめたもの。母校の近くに行く機会がありましたら、皆様も是非覗いて下さい。お勧めです。

以上